

インフラビフォーアフター 完成: 令和6年 12月 12日

道路排水施設の整備により排水能力の向上へ

一般県道 鹿田玉造線 (行方市 芹沢地内)

ビフォー 既存側溝等の規格が小さく、雨量が多いと隣接の畑に雨水が流れ出していた。

舗装が傷んでおり、路肩等に水たまりができていた。

アフター 側溝等を再整備したことにより、排水能力が向上し、きちんと雨水を処理できるようになった。

あわせて、歩道や交差点部の舗装を打ち換えたことにより、水たまりが解消された。

↓ 施工前



↓ 施工後



↓ 位置図

